

## 『ガッカリしよう』

2022.11.4

今日は2番目・長女の25才の誕生日です。昨年、結婚して近くに住んでいます。我が家の他のメンバーが掃除しないので急に私の負担が増えました。

長男は今秋、27才になります。

先日、長男の同級生ママと話しました。1人は4人のママ、もう1人はなんと8人のママです。子育ての超ベテラン勢の話題は子育てについて。もう子どもではなく大人ですが。

「子育てって、なんだろうね？」

「子育てって、ガッカリの連続じゃない？」と言うことに。

せっかく作ったお弁当を丸々残された、ずっと通ったスイミングは何だったのか？ピアノをやめたいと言った時になぜ止めてくれなかったのと言われた、野球チームの役員までやったけれどレギュラーにならなかった、行って欲しい高校にチャレンジしなかった、小学生以前のことはまったく覚えていないと言われた、ママもう帰って来たの？と言われた……ガッカリの連続。

笑いながら話していて、ふと、反対にママたちもガッカリされてるんだ！と気付いたのです。

夕飯を楽しみにしていたら給食と同じカレーだった、漢字熟語を訊いてもすぐ答えてくれない、お弁当のおかずが変わり映えしない、クリスマスプレゼントがゲームじゃなく野球盤だった、就活について話しても情報が古過ぎる、ママにそっくりと言われても……ガッカリの連続。

ガッカリするくらいなら期待しなければ良いのに、懲りずに期待しているのです。毎日小さな期待をして、毎日小さくガッカリして。ガッカリされて。その繰り返し。

私はそれでもいいのだと思っています。親子くらいは、期待し合ってもいいのです。大切な人に期待するのは当然です。今度はどんな風に期待させてくれるのか？どんな風にガッカリするのか？予想も出来ない未来。

長女に他のメンバーのグチを言うと「ママも長年懲りないでよくやるよね」と言われました。「まだロク(6番目・7才)に期待しているもんね？」と。



いのはなはるこ